



那賀町立相生小学校

# あいおい

令和6年度学校便り

NO.16

2025.9発行

発行責任者

谷 多美子

## 運動会の練習スタート



まだまだ残暑が厳しいので、短時間で効率よく練習を行っています。休憩を兼ねた作戦タイムや元気なかけ声、一回一回の練習への集中力など、主体的に運動会に取り組んでいる気持ちが伝わってきます。

## 本番にむけてだんだん整う運動場



9月5日(木)社会福祉協議会と相生地区老人クラブの方により、運動場の除草作業とあじさい園の剪定が行われました。約30名の「先輩方」と全校児童、教員で作業をしました。夏休み中に伸びた雑草や枝葉をていねいに取り除き、運動会に向けて美しい環境に変わりました。これまでも、相生クラブの保護者の方にも除草や整地作業でお世話になっております。次第に整えられていく「舞台づくり」に子供たちも携わることができ、自ら中心になり運動会を成功させようとする気持ちも高まっています。皆様のご協力に感謝いたします。

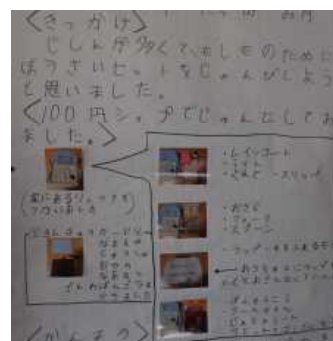
## 防災の日・防災週間を機に

夏休み中に発表された「南海トラフ地震臨時情報」により、西日本全体が緊張に包まれました。また、2学期開始直後の台風10号接近による大雨等への対応により、改めて、学校の防災体制や災害対策について点検と改善を行いました。これからも、学校間、関係機関との連携を図りながら、児童の生命と安全を最優先によりよいものに更新していきたいと思います。



9月2日(月)の給食は非常食を中心とした献立でした。災害時の避難場所での必要な水や食品の量や「ローリングストック」について勝本先生作の動画を視聴しながら食べました。各家庭でも、お子様といっしょに災害への備えを点検してください。

淡路島の3分の2の広さを持つ校区。児童の自宅と通学路をハザードマップで確認する教職員研修を行いました。改めて土砂災害への備えを認識しました。



「防災セット」を作ったことをまとめた夏休みの自由研究。このような経験の蓄積はとっても大切だと思います。